# HITACHI

## 日立プラズマテレビ・液晶テレビ専用壁掛けユニット

形名

# **TB-PKF0081**

# 設置説明書

このたびは日立プラズマテレビ・液晶テレビ専用壁掛けユニットをお買い上げいただき、まことにあり がとうございました。正しくお使いいただくために、この「設置説明書」をよくお読みください。 お読みになったあとは、必ず保管してください。

◎ このプラズマテレビ·液晶テレビ壁掛けユニットは、次の**日立プラズマテレビ・日立液晶テレビ**専用です。

#### 【取付け対象製品】

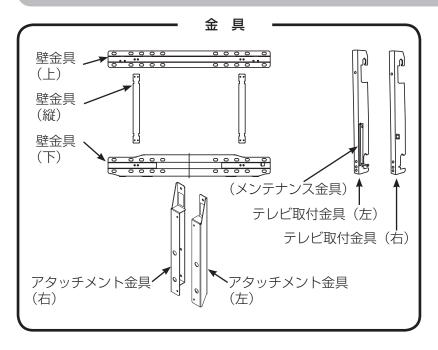
プラズマテレビ	液晶テレビ
_	L32-HR01, L32-H01, L32-HR100CS, W32L-HR9000, W32L-H9000, W32L-H90, W32L-HR8000, W32L-H8000
P37-HR01, P37-H01, P37-HR100CS, W37P-HR9000, W37P-H9000, W37P-H90, W37P-H8000, W37P-H8000	L37-XR01, L37-X01, W37L-HR9000, W37L-H9000, W37L-HR8000, W37L-H8000
P42-XP07, P42-HP06, P42-XP05, P42-HP05, P42-HP03, P42-XP03, P42-HR02, P42-HV01, P42-HR01, P42-HR100CS, W42P-HR9000, W42P-H9000, W42P-H8000, W42P-H8000	
V P46-XP07, P46-XP05, P46-XP03	
P50-XP07, P50-XP05, P50-XP03, P50-XR02, P50-HR02, P50-XR01, P50-H01	_
	— P37-HR01, P37-H01, P37-HR100CS, W37P-HR9000, W37P-H9000, W37P-H9000, W37P-H9000, W37P-H8000 P42-XP07, P42-HP06, P42-XP05, P42-HP05, P42-HP03, P42-XP03, P42-HR02, P42-HV01, P42-HR01, P42-H01, P42-HR100CS, W42P-HR9000, W42P-H8000 P46-XP07, P46-XP05, P46-XP03

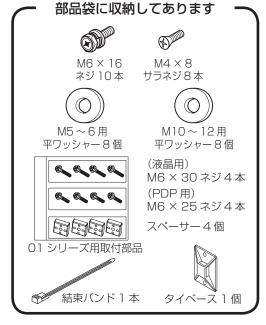
※対象機種には、機種名末尾に"-1"、"-2"などの付いた改良機種もありますが、ハイフン番号無しの代表機種に読み替えてください。 ※本適用機種の記載は2011年4月現在のものであり、最新の適用機種と組付け説明は日立コンシューマエレクトロニクス(株)の WEBの製品情報「http://av.hitachi.co.jp/tv/|をご覧頂き、最新のオプション設置説明書をご覧ください。

- プラズマテレビ・液晶テレビの取付けには特別な技術が必要です。 お客様による工事は一切行わないでください。
- 設置は、必ず取付け工事業者に依頼してください。 取付け不備、取扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。
- 壁掛けユニットを壁面に設置後、壁掛けユニットを撤去しますと、壁面に取付けネジ類の穴やアンカーボル トが残りますのでご了承ください。またプラズマテレビ・液晶テレビを長期間ご使用になりますと、プラズ マテレビ・液晶テレビの熱や空気の流れで壁面が変色することがありますのでご了承ください。
- ◎ 販売店様、工事店様へ
  - お客様の安全のため取付け場所の強度には、プラズマテレビ・液晶テレビおよび壁掛けユニットの荷重に 耐えるよう十分注意のうえ、設計施工をお願いいたします。 ● 各取付けに際しては、必ず 2 人以上で行ってください。

  - 設置説明書で指定されているネジ類は全数確実に締めつけてください。

## 部品構成図





# 使用上のご注意 安全に正しくお使いいただくために

### 絵表示について

●製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、次のような 絵表示をしています。



■この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能 性が想定される内容を示しています。



■この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定 される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



■この記号は注意(警告を含む)を促す 内容を示します。



注意 (一般)



■この記号は禁止の行為であることを 示します。



禁止 (一般)





■この記号は指示の行為であることを 示します。



指示 (一般)



電源プラグを コンセントから抜くこと

### 安全上のご注意

# 警告











販売店へ 連絡を

- ■異常が発生したらプラズマテレビ・液晶テレビの電源プ ラグを抜き、人が近寄れないよう処置してください。
  - ・プラズマテレビ・液晶テレビのガタや振動が激しい、
    - ・取付けネジや部品のゆるみやはずれがある、

などの異常状態でご使用になると、傷害の原因になります。 異常が発生したらすぐに、

- ①プラズマテレビ·液晶テレビの電源スイッチを OFF にしてください。
- ②電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ③人が近寄れないようロープを張るなどの処置をしてください。
- ④販売店に連絡してください。

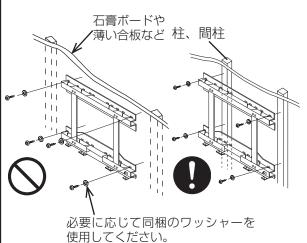


工事業者以外 取扱い禁止

■壁掛けユニットの設置や取付けの移動を行う際は、必ず 販売店に依頼してください。

誤った設置や調整はプラズマテレビ・液晶テレビが落下してけがの 原因になります。

# ⚠警告



■壁掛けユニットを設置する壁面は、プラズマテレビ・液晶テレビと壁掛けユニット等の総合荷重に長期間十分耐え、また地震や想定される震動や外力に十分耐える施工を行ってください。

誤った取付けを行った場合、プラズマテレビ・液晶テレビが落下 して傷害の原因になります。

#### ●壁が木造の場合の取付け

荷重は必ず柱や間柱に持たせるようにし、強度が不足する場合は補強してください。石膏ボードや薄い合板の壁面に直接取付けないでください。ネジ等は壁構造や材質に最適な市販品をお求めください。

#### ●壁がコンクリートの場合の取付け

プラズマテレビの荷重に十分に耐える市販品のアンカー類をお求めください。

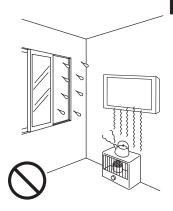
#### 【 (プラズマテレビ・液晶テレビ+壁掛けユニット)の合計質量 】

P50-XP07	(29.2kg)+壁掛けユニット (3.6kg)+専用アタッチメント (1.1kg) = 33.9kg
P50-XP05	(26.9kg)+壁掛けユニット (3.6kg)+専用アタッチメント (1.1kg) = 31.6kg
P50-XP03	(33.1kg)+壁掛けユニット (3.6kg)+専用アタッチメント (1.1kg) = 37.8kg
P50-XR02*	(43.1kg)+壁掛けユニット (3.6kg)+専用アタッチメント (1.1kg) = 47.8kg
P50-HR02*	(40.7kg)+壁掛けユニット (3.6kg)+専用アタッチメント (1.1kg) = 45.4kg
P50-XR01	(47.0kg)+壁掛けユニット (3.6kg) = 50.6kg
P42-HR02*	(32.2kg)+壁掛けユニット (3.6kg)+専用アタッチメント (1.1kg) = 36.9kg
P50-H01	(40.7kg)+壁掛けユニット (3.6kg) = 44.3kg
P46-XP07	(26.2kg)+壁掛けユニット (3.6kg)+専用アタッチメント (1.1kg) = 30.9kg
P46-XP05	(24.9kg)+壁掛けユニット (3.6kg)+専用アタッチメント (1.1kg) = 29.6kg
P46-XP03	(30.1kg)+壁掛けユニット (3.6kg)+専用アタッチメント (1.1kg) = 34.8kg
P42-XP07	(22.8kg)+壁掛けユニット (3.6kg)+専用アタッチメント (1.1kg) = 27.5kg
P42-HP06	(24.4kg)+壁掛けユニット (3.6kg)+専用アタッチメント (1.1kg) = 29.1kg
P42-XP05	(20.9kg)+壁掛けユニット (3.6kg)+専用アタッチメント (1.1kg) = 25.6kg
P42-HP05	(25.2kg)+壁掛けユニット (3.6kg)+専用アタッチメント (1.1kg) = 29.9kg
P42-XP03	(26.5kg)+壁掛けユニット (3.6kg)+専用アタッチメント (1.1kg) = 31.2kg
P42-HP03	(25.1kg)+壁掛けユニット (3.6kg)+専用アタッチメント (1.1kg) = 29.8kg
P42-HV01	(29.6kg) + 壁掛けユニット (3.6kg) = 33.2kg
P42-HR01, P42-HR100CS	(29.9kg)+壁掛けユニット (3.6kg) = 33.5kg
P42-H01	(28.6kg)+壁掛けユニット (3.6kg) = 32.2kg
W42P-HR9000	(34.8kg)+壁掛けユニット (3.6kg) = 38.4kg

W42P-H9000	(34.0kg) + 壁掛けユニット (3.6kg) = 37.6kg
W42P-HR8000	(37.9kg) + 壁掛けユニット (3.6kg) = 41.5kg
W42P-H8000	(36.6kg) + 壁掛けユニット (3.6kg) = 40.2kg
P37-HR01, P37-HR100CS	(28.7kg)+壁掛けユニット (3.6kg) = 32.3kg
P37-H01	(26.9kg) + 壁掛けユニット (3.6kg) = 30.5kg
W37P-HR9000	(29.5kg) + 壁掛けユニット (3.6kg) = 33.1kg
W37P-H9000, W37P-H90	(28.7kg)+壁掛けユニット (3.6kg) = 32.3kg
W37P-HR8000	(31.8kg)+壁掛けユニット (3.6kg) = 35.4kg
W37P-H8000	(30.5kg) + 壁掛けユニット (3.6kg) = 34.1kg
W37L-HR9000	(24.6kg) + 壁掛けユニット (3.6kg) = 28.2kg
W37L-H9000	(23.8kg) + 壁掛けユニット (3.6kg) = 27.4kg
L37-XR01	(22.9kg) + 壁掛けユニット (3.6kg) = 26.5kg
L37-X01	(21.9kg)+壁掛けユニット (3.6kg) = 25.5kg
W37L-HR8000	(27.1kg)+壁掛けユニット (3.6kg) = 30.7kg
W37L-H8000	(25.8kg)+壁掛けユニット (3.6kg) = 29.4kg
L32-HR01, L32-HR100CS	(20.6kg) + 壁掛けユニット (3.6kg) = 24.2kg
L32-H01	(19.4kg)+壁掛けユニット (3.6kg) = 23.0kg
W32L-HR9000	(21.0kg) + 壁掛けユニット (3.6kg) = 24.6kg
W32L-H9000, W32L-H90	(20.2kg)+壁掛けユニット (3.6kg) = 23.8kg
W32L-HR8000	(22.1kg)+壁掛けユニット (3.6kg) = 25.7kg
W32L-H8000	(20.8kg) + 壁掛けユニット (3.6kg) = 24.4kg

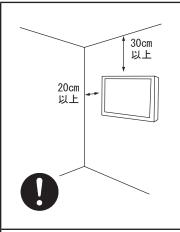
※ P50-XP07, P46-XP07, P42-XP07, P42-HP06, P50-XP05, P46-XP05, P42-XP05, P50-XP03, P46-XP03, P42-HP03, P42-XP03, P50-XR02、P50-HR02、P42-HR02 を取付ける際は、付属のアタッチメント金具をご使用ください。

# 注意



■温度や湿度の高いと ころや水のかかると ころに取付けないで ください。

> 火災や感電の原因に なることがありま す。



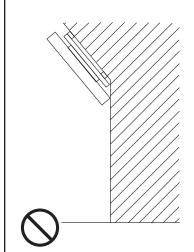
■通風孔をふさがないでください。また周囲に十分に距離をとり通風をさまたげないようにしてください。

内部が高温になって 火災の原因になるこ とがあります。



- ■エアーコンディ ショナーの吹出 し、吸込み口のそ ばに取付けないで ください。
- ■ほこりや油煙、た ばこの煙の多い場 所に取付けないで ください。

火災の原因になるこ とがあります。



■壁掛けユニットは 垂直面以外の壁面 には取付けないで ください。

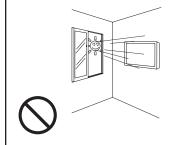
内部が高温になって 火災の原因になるこ とがあります。

また落下による傷害 の原因になることが あります。



■振動の多いところ や衝撃や大きな力 がかかるところに 取付けないでくだ さい。

落下や破損による傷害の原因になることがあります。



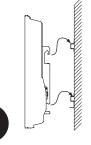
■直射日光や強い光 の当る場所に取付 けないでください。 明るすぎるところで のご使用は目を疲れ させます。

# 警告



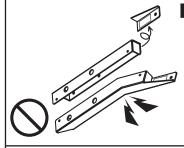
■ボルトやネジ類は 所定の場所に確実 に締めつけてくだ さい。

プラズマテレビ・液 晶テレビが落下して けがの原因になりま す。



■テレビ取付金具の引 掛けつめが壁金具の 切欠きに確実に入っ ていることを確認し てください。

プラズマテレビ・液晶テ レビが落下してけがの 原因になります。



■部品を改造したり、 正規の使いかた以外 の使いかたをしない でください。

プラズマテレビ・液晶 テレビが落下してけ がの原因になります。



■設置作業は必ず2人 以上で行ってくださ U1º

重量物が落下してけがの 原因になります。



■頭や顔、手足をぶつ ける場所に設置しな いでください。

 $M4 \times 8$ 

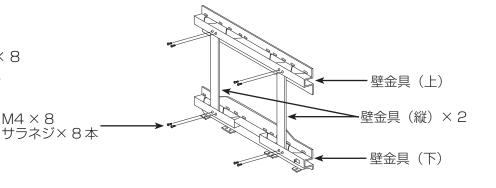


■指を挟まないように 注意してください。

# 設置方法

# 壁金具の組み立て

■ 壁金具 (上)、(縦)、(下) を M4 × 8 サラネジ8本で組み立ててください。

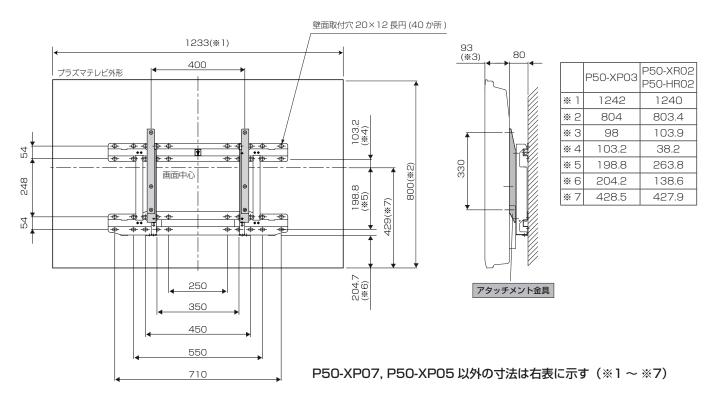


### 壁金具の壁面への取付け

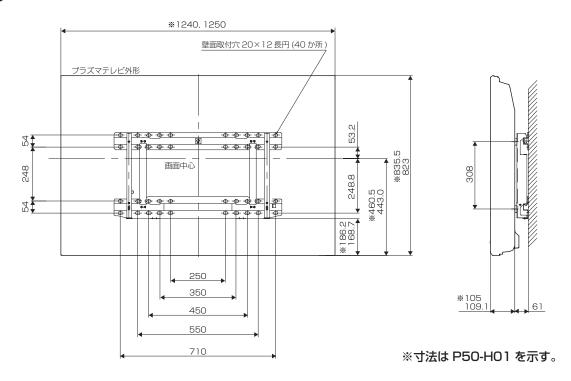
- 1. 各種の壁に対応する市販のアンカー類およびネジ等を 4 組以上用意してください。
- 2. 本設置説明書の安全上のご注意の設置場所についてをよくお読みのうえ、プラズマテレビ・液晶テレビの壁面への適切な設置場所を決めてください。
- 3. プラズマテレビ・液晶テレビの外形および画面センターと壁金具の取付穴の位置関係は図のように設定されています。 図に従って壁面にアンカー処理、下穴処理等を必要に応じて行ってください。 プラズマテレビ・液晶テレビの寸法は機種により多少異る場合があります。
- 壁面の強度やネジの保持強度が十分確保できるか確認してください。

#### (50V型)(プラズマ) P50-XP07, P50-XP05, P50-XP03, P50-XR02, P50-HR02

(P50-XP07, P50-XP05, P50-XP03, P50-XR02, P50-HR02 を取付ける際は、付属のアタッチメント金具をご使用ください。)

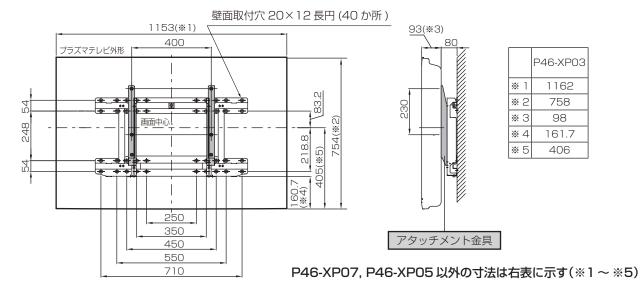


#### (50V 型)(プラズマ) P50-XR01, P50-H01



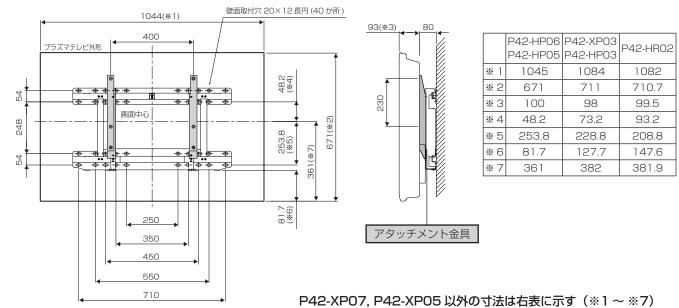
#### (46V型)(プラズマ) P46-XP07, P46-XP05, P46-XP03

(P46-XP07, P46-XP05, P46-XP03 を取付ける際は、付属のアタッチメント金具をご使用ください。)



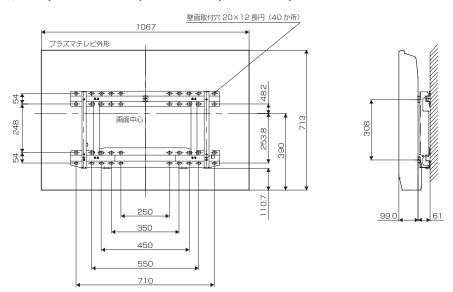
### (イ2V型) (プラズマ) P42-XP07, P42-HP06, P42-XP05, P42-HP05, P42-XP03, P42-HP03, P42-HR02

(P42-XP07, P42-HP06, P42-XP05, P42-HP05, P42-XP03, P42-HP03, P42-HP02 を取付ける際は、付属のアタッチメント金具をご使用ください。)

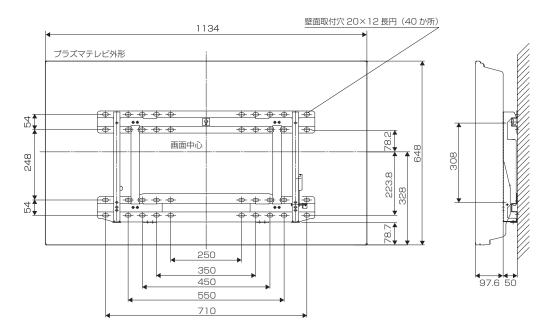


### (プラズマ) P42-HV01, P42-HR01, P42-H01, P42-HR100CS

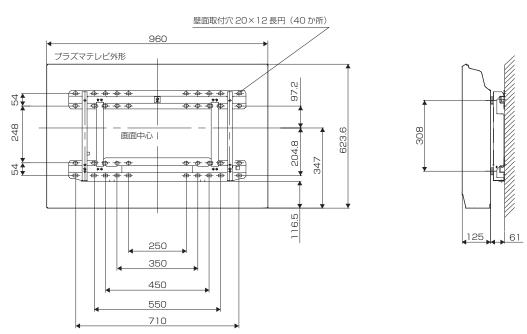
42V型)



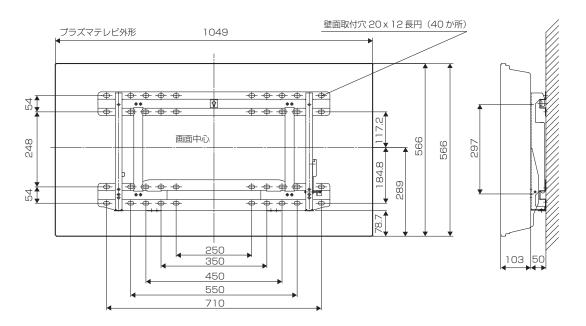
#### (42V型) (プラズマ) W42P-HR9000, W42P-H9000, W42P-HR8000, W42P-H8000



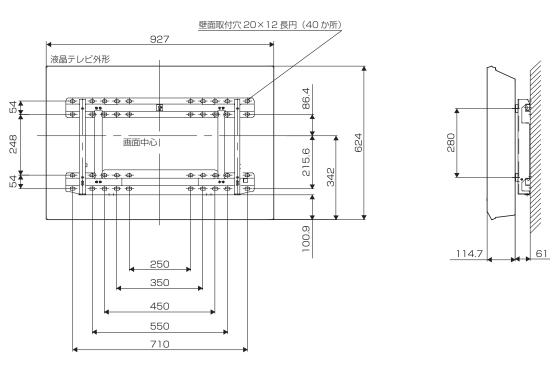
### 37V型 (プラズマ) P37-HR01, P37-H01, P37-HR100CS



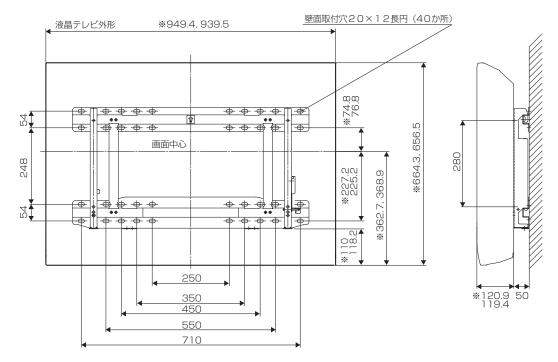
#### (37V型) (プラズマ) W37P-HR9000, W37P-H9000, W37P-H90, W37P-HR8000, W37P-H8000



#### (37V型)(液晶) L37-XR01, L37-X01

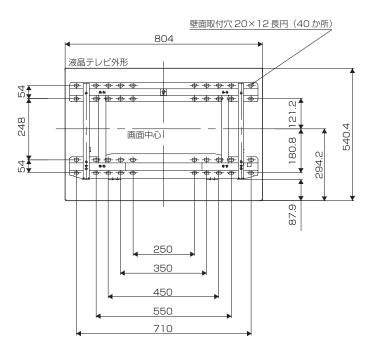


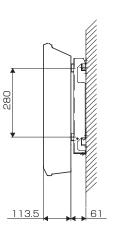
#### (37V型)(液晶) W37L-HR9000, W37L-H9000, W37L-HR8000, W37L-H8000



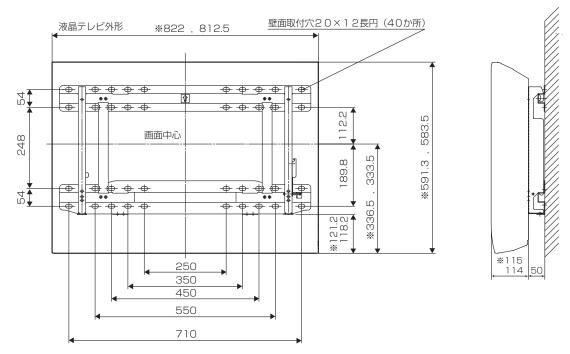
※寸法は W37L-HR9000, W37L-H9000 を示す

### (32V型)(液晶) L32-HR01, L32-H01, L32-HR100CS



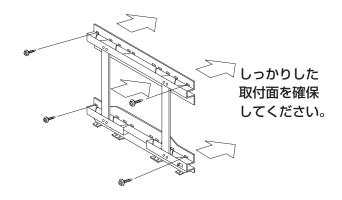


#### (32V型)(液晶) W32L-HR9000, W32L-H9000, W32L-H90, W32L-HR8000, W32L-H8000



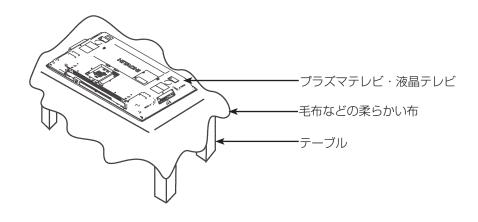
※寸法は W32L-HR9000, W32L-H9000, W32L-H90 を示す

- 4. 壁取付金具を壁面にしっかりと取付けてください。
- 壁金具を固定するネジは、壁の構造に応じて適切な市 販品をご使用ください。
- 取付けは壁取付金具の長円穴上下各 2 個所以上にバランスよく行ってください。



# テレビ取付金具をプラズマテレビ・液晶テレビに取付ける

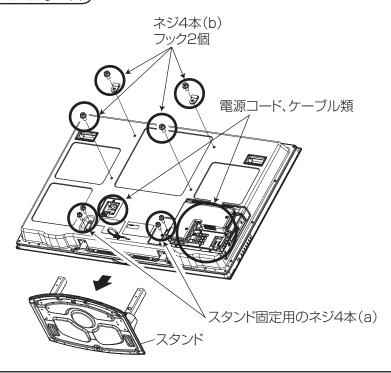
- 1. プラズマテレビ・液晶テレビを水平な場所に置きます。
  - ■テレビのパネルを傷つけないように、水平な場所に柔らかい布などを敷き、その上にプラズマテレビ・液晶テレビの正面(画面側)を下に向けて置いてください。



#### 2. プラズマテレビ・液晶テレビにスタンドや電源コード、ケーブル類が付いている場合はそれらをはずしてください。

- ■スタンドがついている場合は、スタンド固定用のネジ4本 (a) をはずして、プラズマテレビ・液晶テレビ からスタンドをはずしてください。
- ■電源コード、ケーブル類をクランプからはずしてください。
- ■プラズマテレビ・液晶テレビからネジ4本(b)とフック2つをはずしてください。

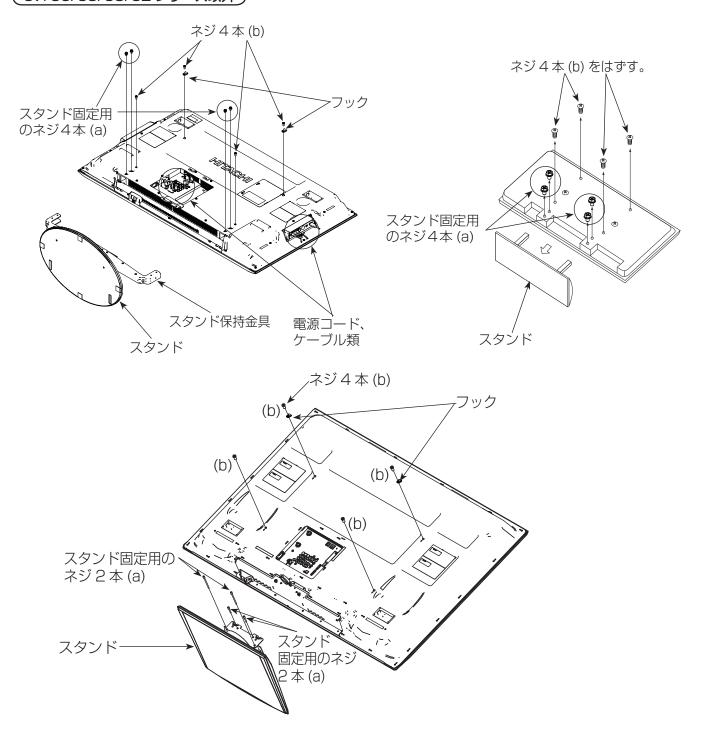
### (07/06/05/03/02 シリーズ)



### お願い

はずしたネジおよびフックは、スタンドをお使いになる際に必要になりますので、大切に保管 してください。

#### (07/06/05/03/02 シリーズ以外)



### お願い

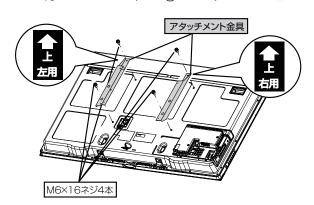
はずしたスタンド固定ネジは、スタンドをお使いになる際に必要になりますので、スタンドと共に大切に保管してください。

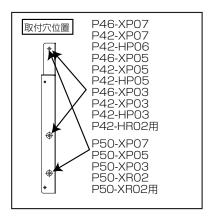
#### 3. テレビ取付金具を取付ける

## 07/06/05/03/02 シリーズのテレビにテレビ取付金具を取付ける場合

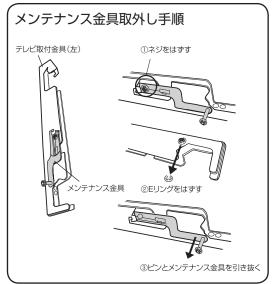
対象機種 PDP 機種: P50-XP07, P46-XP07, P42-XP07, P42-HP06, P50-XP05, P46-XP05, P42-XP05, P42-HP05, P50-XP03, P46-XP03, P42-XP03, P42-HP03, P50-XR02, P50-HR02, P42-HR02

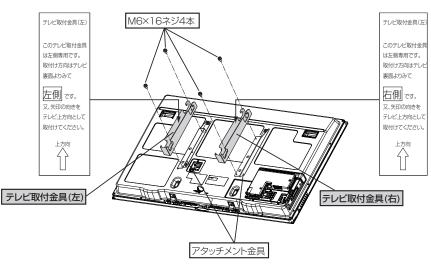
①テレビに付属のアタッチメント金具を M6 × 16 ネジ 4 本で取り付けてください。 締め付けトルクは約 98N・cm(10kgf・cm)としてください。





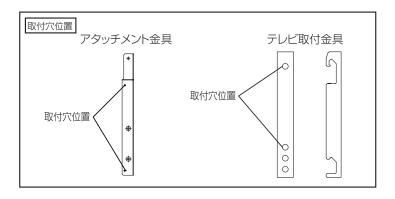
②テレビ取付け金具(左)に付いているメンテナンス金具を取りはずしてください。 付属のアタッチメント金具にテレビ取付金具を M6×16 ネジ4本で取り付けてください。 テレビ取付金具は(右)と(左)がありますので、取付の際お間違いのないようご注意ください。 また、テレビ取付け金具に貼ってある注意文の向きをテレビの上方向としてください。





### ⚠注意

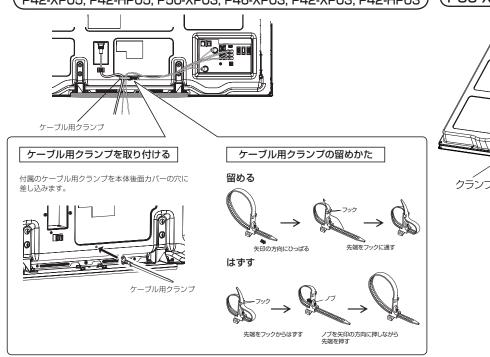
はずしたメンテナンス金具は、なくさないよう大切に保管してください。

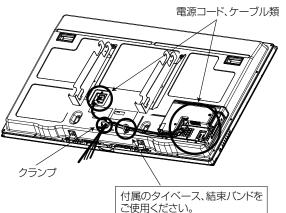


取付けネジは本壁掛けユニット専用アタッチメント付属の M6×16 ネジを使用してください。 他のネジを使用するとテレビの故障や落下によるけが、損害、火災、感電の原因になります。 ③プラズマテレビに電源コード、ケーブル類を配線してください。 クランプと指定の位置に取付けたタイベース・結束バンドで止めてください。

P50-XP07, P46-XP07, P42-XP07, P42-HP06, P50-XP05, P46-XP05, P42-XP05, P42-XP05, P42-XP03, P42-XP03, P42-HP03, P40-XP03, P40-XP

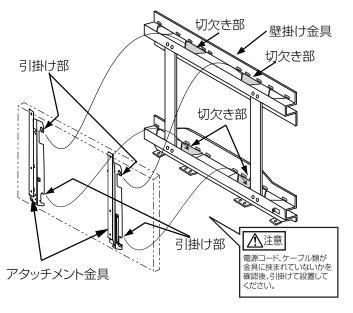
#### (P50-XR02, P50-HR02, P42-HR02

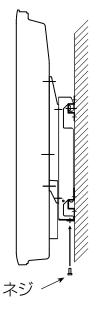




P50-XP07, P46-XP07, P42-XP07, P42-HP06, P50-XP05, P46-XP05, P42-XP05, P42-HP05, P50-XP03, P46-XP03, P42-XP03, P42-HP03, P50-XR02, P50-XR02, P42-HR02 にテレビ取付金具を取付けた場合、テレビ取付金具に付属するメンテナンス金具の使用はできません。壁に設置する前に必ず配線を行ってください。電源コード、ケーブル類は、たるみがないように配線してください。

④テレビ取付金具の引掛け部を壁掛け金具の切欠き部に 差し込んで引掛けてください。 ⑤下方向から M6 × 16 ネジ (壁掛けユニット付属)2 本でテレビ取付金具を固定してください。





テレビは必ず2人以上で運んでください。アタッチメント金具使用の場合メンテナンス金具は、使用できません。 電源コード、ケーブル類が金具に挟まれていないかを設置時に確認してください。

## 01 シリーズのテレビにテレビ取付金具を取付ける場合

対象機種 PDP 機種: P50-XR01, P50-H01, P42-HV01, P42-HR01, P42-H01, P42-HR100CS, P37-HR01,

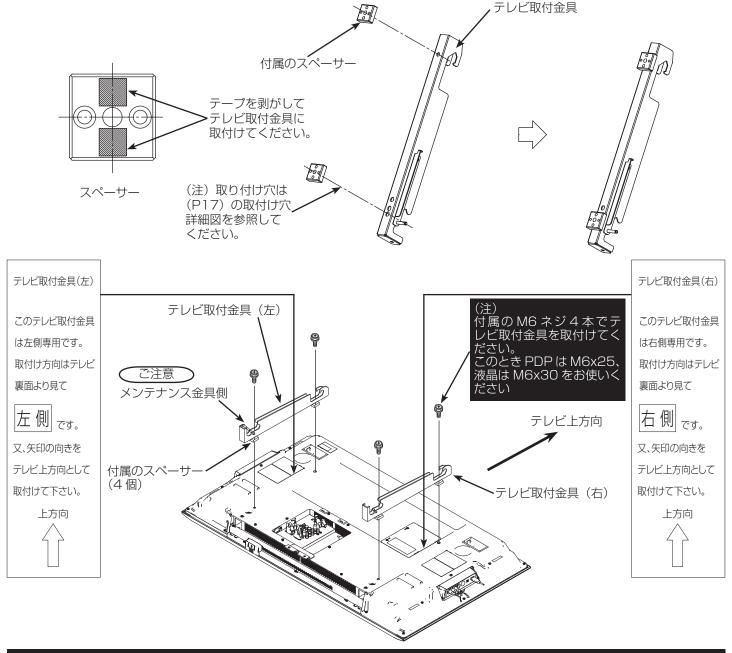
P37-H01, P37-HR100CS

液晶機種:L37-XR01,L37-X01,L32-HR01,L32-H01,L32-HR100CS

※対象機種には、機種名末尾に"-1"、"-2" などの付いた改良機種もありますが、ハイフン番号無しの代表機種に読み替えてください。

■初めに付属のスペーサーをネジ穴に合わせ取り付けてください。

スペーサーを取り付けた後、テレビ取付金具を M6 ネジ 4 本で取付けてください。このとき PDP は M6x25、液晶は M6x30 のネジをお使いください。締付トルクは約 98N·cm(10kgf·cm) としてください。テレビ取付け金具は(右)と(左)がありますので、取付の際お間違いのないようご注意ください。尚、テレビ取付け金具(左)はメンテナンス用金具付きです。また、テレビ取付け金具に貼ってある注意文の①の向きをテレビの上方向としてください。ネジ(穴)の位置は対応機種により異なります。



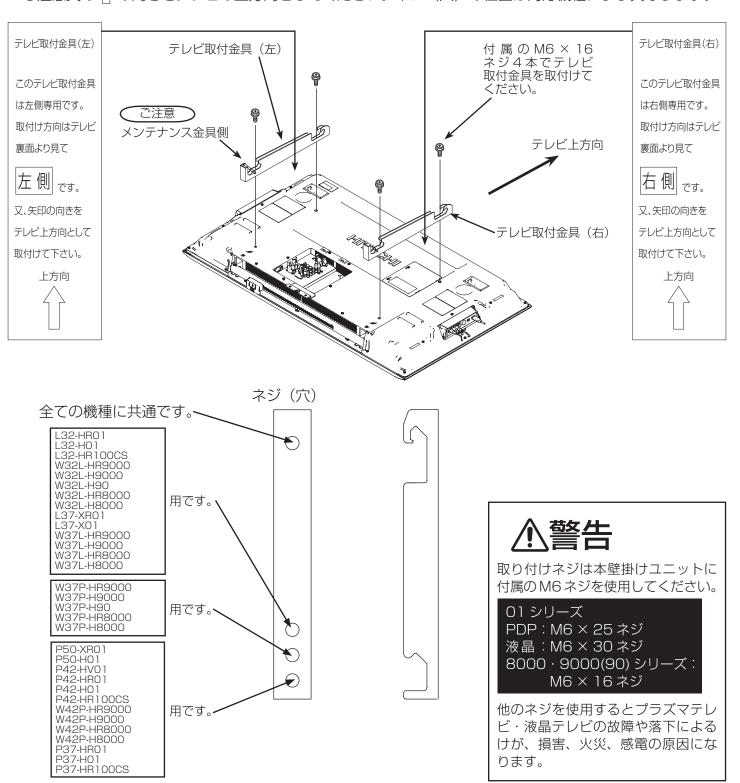
### 注意

●下記テレビを取付ける場合は必ず付属のスペーサーを取付けてご使用ください。 P50-XR01, P50-H01, P42-HV01, P42-HR01, P42-H01, P42-HR100CS, P37-HR01, P37-H01, P37-HR100CS, L37-XR01, L37-X01, L32-HR01, L32-H01, L32-HR100CS

## 8000 シリーズ、9000(90) シリーズのテレビに取付金具を取付ける場合

対象機種: W42P-HR9000, W42P-H9000, W42P-HR8000, W42P-H8000, W37P-HR9000, W37P-H9000, W37P-H9000, W37P-H8000, W37L-H8000, W37L-H8000, W37L-H8000, W37L-H8000, W32L-H8000, W32L-H8

■テレビ取付金具を M6 × 16 ネジ 4 本で取付けてください。締付トルクは約 98N・cm(10kgf・cm) としてください。テレビ取付け金具は(右)と(左)がありますので、取付の際お間違いのないようご注意ください。尚、テレビ取付け金具(左)はメンテナンス用金具付きです。また、テレビ取付け金具に貼ってある注意文の介の向きをテレビの上方向としてください。ネジ(穴)の位置は対応機種により異なります。



(※01シリーズには付属のスペーサー取付が必要です)

(※ O2 シリーズの取付け位置は (P14) をご覧ください)

※対象機種には、機種名末尾に"-1"、"-2" などの付いた改良機種もありますが、ハイフン番号無しの代表機種に読み替えてください。

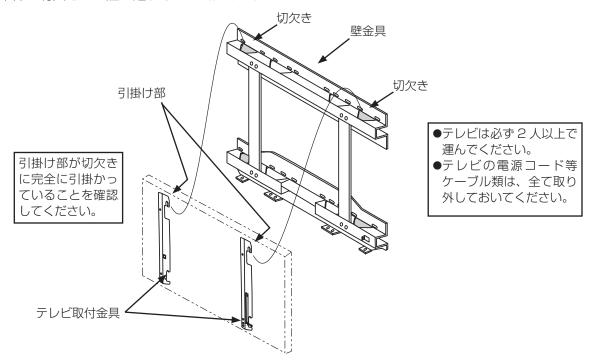
# プラズマテレビ、液晶テレビの壁金具への取付け及び 電源コードなどケーブル類の配線

P50-XP07, P46-XP07, P42-XP07, P42-HP06, P50-XP05, P46-XP05, P42-XP05, P42-HP05, P50-XP03, P46-XP03. P42-XP03, P42-HP03, P50-XR02, P50-HR02, P42-HR02では、次の①から⑦までの作業はできません。

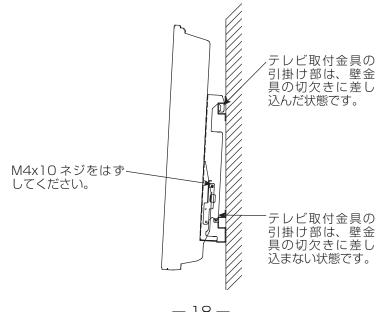
#### ■ 適用機種

P50-XR01, P50-H01, P42-HV01, P42-HR01, P42-H01, P42-HR100CS, P37-HR01, P37-H01, P37-HR100CS, L37-XR01, L37-X01, L32-HR01, L32-H01, L32-HR100CS, W42P-HR9000, W42P-H9000, W37P-HR9000, W37P-H9000, W37P-H90, W32L-HR9000, W32L-H9000, W32L-H90, W42P-HR8000, W42P-H8000, W37P-HR8000, W37P-H8000, W37L-HR9000, W37L-H9000, W37L-HR8000, W37L-H8000, W32L-HR8000, W32L-H8000 (本機種はメンテンス金具をご使用できます。)

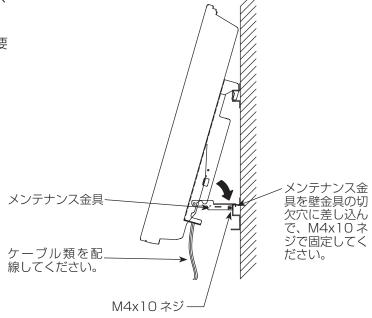
①テレビ取付金具上部の引掛け部を壁金具上部の切欠きに差し込んで引掛けてください。この段階では下側の引掛け部 は壁金具の下部の切欠きには差し込まないでください。



②メンテナンス金具を固定している M4x10 のネジをはずしてください。



- ③メンテナンス金具の先端を壁金具の切欠き穴に差込み、 ②ではずした M4x10 のネジで締めてください。
- ④電源コードなどのケーブル類を配線してください。必要 に応じてクランプで固定してください。



- ⑤電源コードなどのケーブル類の配線が終わりましたら、M4x10のネジをはずしてメンテナンス金具の先端を壁金具の切欠き穴からはずして②の状態に戻してください。
- ⑥上部の引掛け部はそのまま壁金具上部の切欠きに差し込んだままプラズマテレビ・液晶テレビを上方向に持ち上げてテレビ取付金具の下部の引掛け部を壁金具下部の切欠きに差し込んで引掛けてください。

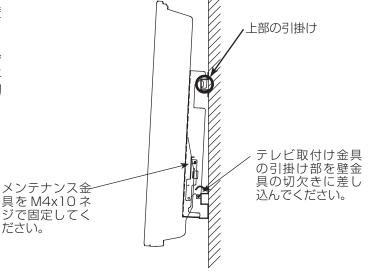
# ⚠警告

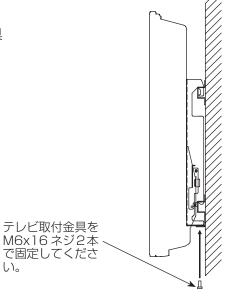
テレビ本体を上方向に持ち上げてテレビ取付金具の下部 の引掛け部を壁金具下部の切欠きに差し込む際に、上部 の引掛けが確実に引掛かっている事を確認して作業して ください。

テレビ本体を持ち上げ過ぎると上部の引掛けが外れ、 テレビ本体が落下してけがや事故の原因となりますので ご注意願います。

(テレビ本体を20mm以上持ち上げないでください。)

⑦下方向から M6x16 ネジ2本でテレビ取付金具と壁金具 を固定してください。





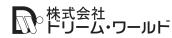
# 製品仕様

#### 外形寸法 07/05/03/02 シリーズ使用時の取付時金具 (03/02 シリーズ) 壁面取付穴 20×12 長円 (40 か所) <u>外形寸法</u> 767 80 В 曺 Φ-₩. • • 画面中心 454.3 393.5 248 250 350 450 55<u>0</u> 710 07/05/03/02 シリーズ以外の取付時金具 壁面取付穴 20×12 長円 (40 か所) 外形寸法 767 В 54 **♦ +** + 画面中心 スペーサー (01 シリーズのみ 取付) 248 **→ → → \*** • • • ₹ 250 350 (8000 シリーズ) (9000・90 シリーズ) 550 710 日立プラズマテレビ、液晶テレビ取付け対象製品 A寸法 (mm) B寸法 (mm) P50-XP07, P50-XP05 103.2 400 103.2 P50-XP03 400 P50-XR02, P50-HR02 38.2 400 P50-XR01, P50-H01 53.2 630 P46-XP07, P46-XP05 83.2 400 P46-XP03 83.2 400 P42-XP07, P42-HP06, P42-XP05, P42-HP05 48.2 400 取付対象製品と P42-XP03, P42-HP03 73.2 400 P42-HR02 93.2 400 寸法表 P42-HV01, P42-HR01, P42-H01, P42-HR100CS 630 P37-HR01, P37-H01, P37-HR100CS 97.2 630 L37-XR01, L37-X01 86.4 630 L32-HR01, L32-H01, L32-HR100CS 121.2 630 W37P-HR9000, W37P-H9000, W37P-H90, W37P-HR8000, W37P-H8000 W42P-HR9000, W42P-H9000, W42P-HR8000, W42P-H8000 630 630 W32L-HR9000, W32L-H9000, W32L-H90, W32L-HR8000, W32L-H8000 112.2 630 W37L-HR9000, W37L-H9000, W37L-HR8000, W37L-H8000 76.8 630 量 4.7kg (アタッチメント金具未使用時: 3.6kg) 主な素材 鋼板 表面処理 黒色静電塗装

この壁掛けユニットは日立コンシューマエレクトロニクス 株式会社の認定を受け、株式会社ドリーム・ワールドが製 造・販売するものです。

画面垂直固定

角度調整



〒 438-0203 静岡県磐田市平間 1 4 3 8 TEL (0 5 3 8) 6 7-1666